

3月1日(金) ▶ 3月7日(木)

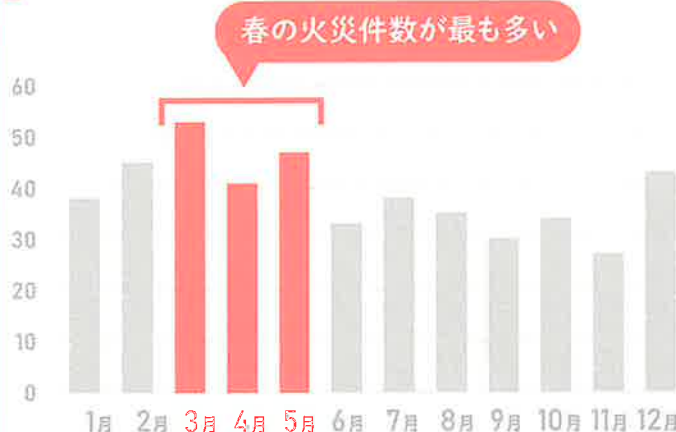
全国春季火災予防運動週間

— 春はどんな季節ですか? —

実は「●●●火災」が最も多い季節

寒い冬からだんだんと暖くなり、草木も芽吹き始め、なんだか心もほっこりしてきます。そんなときは、普段気をつけていることもついつい忘れがちになりますよね。そのお気持ちはとってもよく分かります。しかし、1年のうちで、春（3月から5月）に「**たばこ火災**」の件数が最も多いという事実を知ってしまったらどうでしょう。ちょっとした不注意による火災を防ぐためにも、以下のことが、「気をつけること」ではなく「無意識の習慣」になることを願っています。

たばこ火災の月別発生件数 (H25～R4)



たばこは水に浸してから捨てる

完全消火



灰皿に吸殻をためない

可燃物除去



寝たばこは絶対にしない

危険回避



いざというとき、ご自宅の住宅用火災警報器は“ちゃんと鳴る”と胸を張って言えますか？

不安を感じたら、いますぐ **点検**

ボタンを



押す

ひもを



引く

みなさんの生の声をお聞かせください

広島市 住警器アンケート



所要時間：約3分
回答方法：選択式



右のQRコードから
アンケートにご協力ください



住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう

【実施機関】 広島市消防局・広島市消防団

【協力機関】 海田町消防団・坂町消防団・熊野町消防団
安芸太田町消防団・廿日市市消防団